

# 第1回 西南院寺宝展



1200年の歴史を持つ高野山には、貴重な古典籍や古文書が数多く伝えられています。ただし、各子院の所蔵資料には未調査のものが多く、十分な研究がなされていません。

西南院では、高野山大学の教員を代表者とする、研究グループによる所蔵資料の整理・調査を後援しています。

本展では、これまでの調査で発見された資料の中から、平安時代から江戸時代までの貴重な古典籍を選んで紹介します。

あわせて、境内にある石造物の五輪塔（鎌倉時代造立）も公開します。

令和元年 **9月5日(木)**～**9月8日(日)**

※ **9月7日(土)**のみ、境内の五輪塔も公開（説明会あり）。

時間：午前10時～午後5時 ※入場は午後4時30分まで

会場：高野山別格本山 西南院 大広間

〒648-0287 和歌山県伊都郡高野町高野山249

TEL：0736-56-2421 WEB：<https://sainanin.com/>

【アクセス】

大阪「なんば駅」→「高野山駅」（南海高野線。特急で約80分、急行で約100分）

和歌山・奈良方面からは、JR和歌山線橋本駅で、南海高野線に乗り換え

※西南院へは、「高野山駅」よりバスで約15分。「井天前」バス停で下車、すぐ前

入場料：大人 200円 小・中・高生 100円

主催：高野山別格本山 西南院

共催：東京大学史料編纂所2019年度一般共同研究「高野山西南院文書の調査・研究—高野山伝来史料の研究資源化にむけて—」（研究代表者 高野山大学 坂回太郎）